

ナミビア剣道連盟レセプションの開催 (令和6年8月10日)

2024/8/10

令和6年8月10日、西牧大使は大使公邸にてナミビア剣道連盟と JICA ナミビア支所（所長及び隊員）を招いたレセプションを開催し、剣道の当地での普及とナミビアにおける JICA の貢献を祝いました。

西牧大使は歓迎の挨拶の中で、今回のレセプションは日本とナミビアの連携を深め、共通の目標を達成するための革新的な方法を模索する機会であると述べました。

ナミビア剣道連盟のピナール会長は、日本剣道連盟からの剣道具寄贈（新品の剣道具3セット、中古の剣道具17セット及び竹刀48本）に改めて謝意を示し、同寄贈は、剣道を世界的に普及させ、国際剣道連盟を支援する日本の献身的な姿勢の表れであると述べました。

星野 JICA ナミビア支所長は、ナミビアの成長と発展を支援する JICA の継続的なコミットメントを再確認し、ナンゴンベ初代駐日大使は、日本の豊かな文化遺産を賞賛し、文化的なギャップを埋めて相互理解を深めることの重要性を指摘しました。

ホープビレッジ（孤児院）の子どもたち含むナミビア剣道連盟のメンバーは、本レセプションで様々な剣道パフォーマンスを披露しました。



西牧大使と剣道連盟メンバー・保護者たち、JICA ナミビア支所の関係者等



歓迎の挨拶を行う西牧大使



星野所長の挨拶



ピナール剣道連盟会長の挨拶



ナンゴンベ初代駐日大使の挨拶



寄贈された剣道具を使用する子供達



剣道パフォーマンスを行う孤児院の子供達